

# ネットワークカメラ

## 設置説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。  
必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

警告

電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この設置説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

IPELA

Mission Stick

SNC-RX570N/RX570P DynaView

SNC-RX550N/RX550P

SNC-RX530N/RX530P

© 2007 Sony Corporation Printed in Japan

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

http://www.sony.co.jp/

### 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながるごことがあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したり破損したら使わずに、ソニーのサービス窓口に相談する。

警告表示の意味

この設置説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながるごことがあります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

ぬれ手禁止

水ぬれ禁止

行為を指示する記号

指示

警告

下記の注意を守らないと、**火災や感電、落下により死亡や大けが**につながるごことがあります。

火災

感電

**設置や記録工事のときに屋内配線や屋内配管を傷つけないよう気をつける**

指示

特に壁に穴を開けたり、電源コードやケーブルを固定したりするときは十分に気をつけてください。屋内配線や屋内配管の傷は、火災や感電、漏電の原因となります。

**指定された電源コードや接続ケーブルを使う**

指示

設置説明書に記されている電源コードや、接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。

**水にぬれる場所で使用しない**

水ぬれ禁止

水ぬれると、漏電による感電、発火の原因となることがあります。

**指定された電源電圧で使用する**

指示

指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

**電源コードのプラグおよびコネクターは突き当たるまで差し込む**

指示

真っ直ぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

**設置は専門の工事業者に依頼する**

指示

設置については、必ずお買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。  
壁や天井など高所への設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。十分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。  
また、1年に一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて、点検の間隔を短くしてください。

**製品の設置は充分な強度のある場所に取り付ける**

指示

強度の不充分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。

**機器や部品の取り付けは正しく行う**

指示

機器や部品の取り付け方や、本機の手離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。  
設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

**雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない**

禁止

上記のような場所やこの設置説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

**電源コードや接続ケーブルを傷つけない**

禁止

電源コードや接続ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷ついたりしない。
- 電源コードに重いものを載せたり、引っ張ったりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

**不安定な場所に設置しない**

禁止

次のような場所に設置すると倒れたり落ちたりして、けがの原因になることがあります。

- ぐらついた台の上
- 傾いたところ
- 振動や衝撃のかかるところ

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

**電源コードやケーブルを窓やドアにはさみ込まない**

指示

コードやケーブルが傷つくと、ショートによる火災や感電の原因となります。

注意

下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり**周辺**の物品に**損害**を与えたりすることがあります。

**分解や改造をしない**

分解禁止

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。  
内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご依頼ください。

**直射日光に当たる場所、熱器具の近くには置かない**

禁止

変形したり、故障したりするだけでなく、レンズの特性により火災の原因となることがあります。特に、窓際に置くときなどはご注意ください。

**ぬれた手で電源プラグをさわらない**

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

**内部に水や異物を入れない**

禁止

水や異物が入ると、火災の原因となります。  
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源コードや本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

**接続の際は電源を切る**

指示

電源を入れたまま電源コードや接続ケーブルを接続すると、感電や故障の原因になることがあります。

**移動させるときは電源コード、接続ケーブルを抜く**

指示

接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

指示

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

### 特長

- カメラの高画質ライブ映像を最大毎秒30フレームでモニタリング可能。
- JPEG/MPEG4/H.264の3つの映像圧縮方式(ビデオコーデック)を使用。
- シングルコーデック、デュアルコーデックの動作モードを選択可能。
- パン・チルトととも300°/秒の高速駆動。パンは360°、チルトは−90°〜0°の範囲で動作可能。
- 光学36倍(SNC-RX570N/P)、26倍(SNC-RX550N/P)、18倍(SNC-RX530N/P)、およびデジタル12倍の高倍率ズーム機能搭載。
- 別売のワイヤレスカードを装着することで、カメラの映像を無線で送信可能。
- 16種類のプリセット機能、5種類のツアー機能を搭載。
- インテリジェント動作／不動態検知機能を搭載。
- 1台のカメラ映像を20人までのユーザーが同時に閲覧可能。
- 日付／時刻を画像にスーパーインポーズすることが可能。

### 保証書とアフターサービス

**保証書**

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。

所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

**アフターサービス**

**調子が悪いときはまずチェック**をこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

**それでも具合が悪いときはサービスへ**

お買い上げ店、またはお近くのソニー業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

**保証期間中の修理は**

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

**保証期間経過後の修理は**

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

### 使用上のご注意

**データ・セキュリティについて**

- ネットワークカメラを使用することにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることができます。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音声を閲覧、使用等される可能性があります。ネットワークカメラの設置およびご利用については、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。
- ネットワークカメラへのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上のカメラによる認証作業は行われません。

- 諸事情による本ネットワークカメラに関連するサービスの停止、中断について、ソニーは一切の責任を負いません。
- ワイヤレスLANをご使用時にはセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施さず、あるいはワイヤレスLANの仕様上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。
- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品の使用によりデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

**使用・保管場所について**

非常に明るい被写体(照明や太陽など)を長時間にわたって撮影しないでください。また、次のような場所での使用および保管は避けてください。故障の原因となります。

- 極端に暑いところや寒いところ(使用温度は0℃～+50℃)
- 直射日光が長時間あたる場所や暖房器具の近く
- 強い磁気を発するものの近く
- 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- 強い振動や衝撃のあるところ

**放熱について**

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因となります。

**輸送について**

輸送するときは、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

**お手入れについて**

- レンズの表面に付着したごみやほこりは、プロアークで払ってください。
- 外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、からぶきしてください。
- アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることがあります。

異常や不具合が起きたときは、お買い上げ店またはソニー業務用製品ご相談窓口にお問い合わせください。

レーザービームについてのご注意

レーザービームはCCDに損傷を与えることがあります。レーザービームを使用した撮影環境では、CCD表面にレーザービームが照射されないように充分注意してください。

### CCD 特有の現象

撮影画面に出る下記の現象は、CCD (Charge Coupled Device)特有の現象で、故障ではありません。

**白点**

CCD撮像素子は非常に精密な技術で作られていますが、宇宙線などの影響により、まれに画面上に微少な白点が発生する場合があります。これはCCD撮像素子の原理に起因するもので故障ではありません。また、下記の場合、白点が見えやすくなります。

- 高温の環境で使用するとき
- ゲイン(感度)を上げたとき
- スローシャッターのとき

**スミア現象**

強いスポット光やフラッシュ光などを撮影したときに、画面上に縦線や画乱れが発生することがあります。

**折り返しひずみ**

細かい模様、線などを撮影すると、ぎざぎざやちらがつきが見えることがあります。

### “メモリースティック”について

**使用可能な“メモリースティック”**

本機では、“メモリースティック”、“マジックゲート メモリースティック”、“メモリースティックPRO”がご使用いただけます。ただし、本機はマジックゲート規格に対応していないため、本機で表示するデータはマジックゲートによる著作権の保護の対象にはなりません。

**ご注意**

本機で記録したデータは、“メモリースティック”対応の他のモデルとは互換性がありません。

**マジックゲートとは？**

マジックゲートは、暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。

**“メモリースティック”について**

端子

誤消去防止ツマミ

ラベル貼り付け部

- 誤消去防止ツマミを「LOCK」にすると記録や編集、消去ができなくなります。
- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
  - 読み込み中、書き込み中に“メモリースティック”を取り出したり、本機の電源を切った場合
  - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合

**ご注意**

- ラベル貼り付け部には、専用ラベル以外は貼らないでください。
- ラベルを貼るときは所定のラベル貼り付け部に貼ってください。はみ出さないようにご注意ください。
- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 端子部には手や金属などで触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保管は避けてください。
  - 高温になった車の中や炎下など気温の高い場所
  - 直射日光のあたる場所
  - 湿気の多い場所や腐食性のある場所

### 付属の説明書について

**設置説明書(本書)**

この設置説明書には、カメラ本体の各部の名称や設置、接続のしかたが記載されています。操作の前に必ずお読みください。

**ユーザーガイド(CD-ROMに収録)**

カメラのセットアップの方法や、Webブラウザを介したコントロールの方法が記載されています。

設置説明書にしたがってカメラを正しく設置、接続したあと、ユーザーガイドをご覧ください。

### CD-ROMマニュアルの使いかた

付属のCD-ROMには、本機のユーザーガイド(日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、中国語)がPDF形式で記録されています。

**準備**

付属のCD-ROMに収録されているユーザーガイドを使用するためには、以下のソフトウェアがコンピュータにインストールされている必要があります。

Adobe Reader 6.0以上  
Adobe Readerがインストールされていない場合は、次のURLからダウンロードできます。  
http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html

**マニュアルを読むには**

- CD-ROMをCD-ROMドライブに入れる。  
表紙ページが自動的にWeb ブラウザで表示されます。  
Web ブラウザで自動的に表示されないときは、CD-ROMに入っているindex.htm ファイルをダブルクリックしてください。
- 読みたいマニュアルを選択してクリックする。  
マニュアルのPDFファイルが開きます。  
「目次」の各項目をクリックすると、その見出しのページが表示されます。

**ご注意**

- Adobe Readerのバージョンによってファイルが正しく表示されないことがあります。  
「準備」の項のURLより最新のソフトウェアをダウンロードしてお使いください。
- CD-ROMが破損または紛失したため、新しいCD-ROMをご希望の場合は、ソニーのサービス担当者にご依頼ください(有料)。

AdobeおよびAdobe Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。

### 各部の名称と働き

前面	A
----	---

- NETWORK (ネットワーク)インジケター (緑)  
ネットワークに接続されているときは緑色で点灯、または点滅します。ネットワークに接続されていないときは消灯しています。

- メモリースティックスロット  
別売の“メモリースティック”を装着します。

**ご注意**

“メモリースティック”の上面、本機の底面側にして装着してください。

- PCカードスロット  
別売のワイヤレスカードSNCA-CFW1やSNCA-CFW5\*、または 推奨ATA メモリーカードを装着することができます。  
**ワイヤレスカードの場合**：市販のCompactFlash type II-PCMCIA 変換アダプターにSNCA-CFW1またはSNCA-CFW5\*を入れ、装着します。  
**推奨ATAメモリーカードの場合**：別売のPCカードアダプターに“メモリースティック”を入れ、装着します。

**ご注意**

- PCカードの上面を、本機の底面側にして装着してください。
- 動作確認済みのATAメモリーカードについては、ソニー業務用製品ご相談窓口にお問い合わせください。

- PCカードレバー  
PCカードスロットに装着されたPCカードを抜くときに使用します。
- POWER(パワー)インジケター (緑)  
カメラに電源が供給されると、カメラ内部でシステムチェックを行います。正常に動作している場合はこのインジケターが点灯します。

- レンズ

**ご注意**

ズーム位置によっては画面の四隅が暗くなる場合がありますが、本機の構造上により発生する症状で、故障ではありません。

\*SNCA-CFW5 は一部地域では販売されておりません。詳しくはソニー業務用製品ご相談窓口にお問い合わせください。

### 後面

- DC IN 12V/AC IN 24V(電源入力)端子  
DC 12VまたはAC 24Vの電源供給装置へ接続します。
- I/O (入出力)ポート  
RS-232Cポート、2系統のセンサー入力、2系統のアラーム出力を備えています。

ピン番号	ピン名称	ピン番号	ピン名称
1	センサー入力1+	7	アラーム出力2+
2	センサー入力1−(GND)	8	アラーム出力2−
3	センサー入力2+	9	GND
4	センサー入力2−(GND)	10	GND
5	アラーム出力1+	11	RS232C・RX
6	アラーム出力1−	12	RS232C・TX

- LAN(ネットワーク)ポート(RJ45)  
ネットワークケーブル(UTP、カテゴリー 5)を使用してネットワーク(10BASE-T/100BASE-TX)に接続します。
- 映像出力端子(BNC型)  
本機からの映像をコンポジット信号として出力します。
- ライン出力端子(ミニジャック、モノラル)  
市販のアンプ内蔵スピーカーを接続します。
- マイク入力端子(ミニジャック、モノラル)  
市販のマイクを接続します。プラグインパワー方式(基準電圧2.5VDC)に対応しています。
- リセットスイッチ  
先の細いもので、このスイッチを押しながら電源を供給すると、工場出荷時の設定に戻ります。

### 底面

- シーリングブラケット取り付けネジ穴  
本機を天井に設置するとき、付属のシーリングブラケットを本機に取り付けるためのネジ穴です。
- 落下防止用ワイヤーロープ取り付けネジ穴  
本機を天井に設置するとき、付属の落下防止用ワイヤーロープを、付属のネジ(ΦM4×8)を使って固定します。

**重要**

機器の名称と電気定格は、底面に表示されています。

(裏面へ続く)

A

B

C



